



今まで学んできた学習内容を、進路実現に結び付けよう!!

2学期が始まって、しばらく経ちました。9月に入って、暑さも和らぎ、少しずつ過ごしやすくなっています。授業にも集中できるような環境になってきています。学力を向上させるためにも、授業に真剣に取り組んで行きましょう。

3年生は、自分の進路実現に向け、LHR等で学んできた学習内容を再確認してみましょう。特に夏季課外で学んだ講義内容は、進路実現のために必要となるものです。公務員試験対策、面接試験での受け答え、志望理由書や小論文の書き方など進路別に行った内容を振り返り、実力を身につけましょう。

また、志望先も明確になっているはずですが、企業の求人票・会社案内、学校の募集要項・学校案内等をよく確認して、経営理念・企業が求める人物像や教育方針・学校側が求める学生像を把握しておくことが大切です。

学力の3要素について

各大学が学力の3要素については、評価方法について募集要項等に記載があります。志望先の募集要項・HP等で必ず確認をすることが必要になってきます。

- 学力の3要素とは
- 「知識・技能」
 - 「思考力・判断力・表現力」
 - 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

福島大学の募集要項の入学者選抜の方針を例にあげると、次の通りになります。

	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性	協働性
共通テスト、個別学力検査	○	○			
小論文・課題論文	○	○	○		
口頭試問・面接	○	○	○	○	
グループ討論		○	○		○
自己推薦書、志願理由書			○	○	

特に本校では、総合型選抜、学校推薦型選抜で受験する生徒が多いのが現状です。志望理由書や自己推薦書をしっかりと仕上げるためにも、進学希望先の教育方針や求める学生像を理解した上で、進学先が求めている内容を的確に分かりやすく書くことが必要です。

面接と履歴書・志願理由書について

○ 面接試験について

履歴書や志望理由書を企業側・学校側に送付して終わりではありません。履歴書や志願理由書に書いたことをもとに、面接対策としての問答集を進路ノートに書きこんでいきましょう。面接の際、細かい部分を深く掘り下げた質問があった場合でも対応できるように問答集を作り上げていきましょう。

志望理由を記載したとおりにそのまま答えても、相手側に自分の意欲が伝わらない場合があります。履歴書や志望理由書の内容で、強調したい出来事などを進路ノートに書きだし、内容を上手に説明できるように整理していきましょう。進路ノートの問答集が出来上がったならば、友人と互いに面接練習を繰り返しましょう。練習をしていく中で、答えに詰まったり、内容があやふやだった場合は、答え方を再度検討して見る必要があります。

夏季休業中の進路行事

○ 保護者対象進学ガイダンス



7月17日(土)、本校において保護者対象進学ガイダンスを開催しました。講師には株式会社ライセンスアカデミー 羽根田ひとみ氏をお招きし、学力向上のための家庭学習の在り方や保護者としての受験支援等について、ご講演いただきました。

講演会では、「目標」の設定・「情報」の収集・「努力」の方法、受験生を持つ保護者の苦勞など、実体験を基に具体的な助言をいただき、充実したガイダンスとなりました。

○ 就職・公務員希望者、専門学校進学希望者向け講座

7月19日(月)には大原出版株式会社、7月20日(火)にはキャリア支援機構の講師の方をお招きし、就職や専門学校希望の生徒に対して、講習会を行いました。大原出版株式会社の講習会では、午前中にDVD視聴によるコミュニケーションの取り方や求人票の見方の説明を受け、午後には志望動機のまとめ方、模擬面接を行いました。

キャリア支援機構の講習会では、自己PRと面接の練習の他、社会人講話として住田光学ガラス 総務課 猪股信也氏にお越しいただき、採用試験で重要視するポイントなどを対談形式でお話ししていただきました。

7月26日(月)には、国際ビジネス公務員大学校 白鳥吉洋氏にお越しいただき、公務員希望者2年生4名、3年生4名が参加し、判断推理・数的判断を中心に問題演習をしていただきました。

○ ハローワーク・企業見学会

7月21日(水)、就職希望者の2・3年生7名がハローワーク会津若松、農業機械や農業資材を扱うヤンマーアグリジャパン、半導体製造のオン・セミコンダクターを訪問しました。

午前中のハローワークでの講話では、企業の求める人物像や就職活動の取り組み方等を説明していただき、有意義な時間を過ごすことができました。

また、午後の企業見学では、会社の施設見学や現場で働く先輩社員の体験談を通して、仕事の大変さややりがいを各自感じ取っていました。



○ オンライン就職セミナー・企業説明会

例年行われている南会津町合同企業説明会は、新型コロナ禍の影響で、昨年と同様にオンラインでの開催になりました。7月27日(火)の午後、2年生8名、3年生6名、計14名の参加で行われました。最初にハローワーク会津若松 就職支援ナビゲーターの齋藤康浩氏より今年度の求職状況や会社の求めている人材などを説明していただき、その後、企業説明会に移りました。全部で5社より説明を受けましたが、生徒たちは自分の進路希望に応じて、興味のある会社の案内をしっかりと聞いていました。

○ 集中学習会、生徒対象小論文講習会、進路講演会

7月29日(木)・30日(金)、8月2日(月)～4日(水)の5日間、大学進学希望者の集中学習会を本校で行いました。2年生13名、3年生9名、計22名の参加となりました。

昨年度から新型コロナの影響で本校での開講のみになりました。2年生は国語・数学・英語の3教科、3年生は国語・英語・数学・理科・地歴の5教科の集中学習会を行いました。

7月30日(金)に、尚志学園福島高等予備校より、伊藤 哲先生をお招きし、生徒対象小論文講習会の講義で行いました。2年生は小論文の基礎、3年生は小論文の発展問題等を詳細に解説していただきました。受講後は、本校国語科教員による小論文指導で実際に小論文を書き、集中学習会中に小論文の講評も行いました。



また、8月2日(月)には、福島大学アドミッションセンターより新藤 洋一先生をお招きし、進路意識向上のための進路講演会をしていただきました。入試制度の多様化や大学での学び方、大学の講義における「考える力」の育て方などを聞いて、自分の志望校と比較検討する良い機会となりました。